

整備目的

ゆたか野地区防災公園は、東南海・南海地震で発生が予想される津波に対する避難地不足を補うため、阿南市防災計画に基づき「一時避難地の機能を有する都市公園」として、防災公園整備事業において整備されました。

公園概要

事業主体：阿南市
総事業費：約3億6500万円
面積：約1200㎡(多目的広場)
開園：平成27年10月
避難圏域：概ね500m圏内の約600人

ゆたか野防災公園位置及び周辺施設



ゆたか野地区防災公園

Yutakano-Area Disaster-prevention park

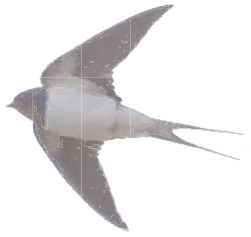
お問い合わせ先



阿南市 建設部 公園緑地課
〒774-8501 徳島県阿南市富岡町トノ町12-3
TEL: 0884-22-9293
mail: kouen@city.anan.tokushima.jp



阿南市 建設部 公園緑地課



ゆたか野地区防災公園

公園の機能

平常時は、周辺住民の憩いやレクリエーションの場として、また津波発生時は津波一次避難場所や被災の前線における消防・救援・医療活動の中継拠点として機能します。

津波発生時

- ① 一次避難場所
- ② 消防・救援・医療・救護活動の支援
- ③ 一時的な避難生活の支援
- ④ 防疫・清掃活動の支援
- ⑤ 復旧活動の支援
- ⑥ 各種輸送活動のための支援

平常時

- ① 多目的芝生広場
- ② レクリエーション
- ③ 憩い・癒し・交流

使い方はいろいろあるね



避難地造成高さ

2012年10月31日公表の徳島県津波想定より、津波想定高はTP≒4.5mであるため、安心・安全性に配慮し、多目的広場(避難スペース)の高さをTP=5.5m以上になるよう計画しました。

普段は多目的広場で災害時は避難場所になるんだね。

多目的広場(避難スペース) TP≒5.5m以上

津波想定高TP≒4.5m

国道高TP≒3.5m



1 備蓄倉庫

災害発生時に必要な消防器具、毛布等の備品が収納されています。



2 ベンチ(防災対応型)

災害発生時には、かまどとして使用し調理等を行うことができます。



3 水飲み場



4 パーゴラ

平常時は休憩場所として、災害時には活動拠点として使用することができます。



5 トイレ

平常時は水洗式、災害時に水が止まっても汲み取り式として利用できます。



6 非常用便所

マンホールのふたを外し、そこへ非常用トイレを組み立てれば、仮設トイレ6基を設けられます。



7 耐震性貯水槽 8 取水口

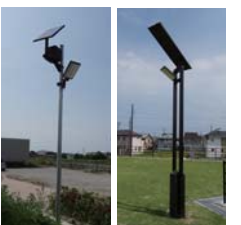
飲料水・防火用水兼用の耐震性貯水槽が設置されています。貯水槽20㎡(1人1日3ℓ×3日約2千人分)取水口から、エンジンポンプあるいは手動ポンプで、停電時でも給水が可能です。



地震がおきても中の水は大丈夫! 常に新鮮な水道水が流れています。

10 照明灯

電気の要らないソーラータイプの照明灯が15基設置されています。



注意!!

災害時には、緊急車両の進入ができなくなるおそれがあるため、自家用車で避難しないでね!

